日時 Date and time	2 0 2 1 年 9 月 4 日(土) (50分) 1 5 時~ September 4, 2021 (Earth) (50 minutes) 3:00 p.m.
タイトル Title	中学校に向けたオンライン鑑賞プログラム#3 「美術鑑賞エクササイズ」 Online Appreciation Program for Middle Schools #3 "Art appreciation exercise.
	高松市美術館での研修 Training at Takamatsu Art Museum
場所 Location	オンライン Online
参加者 Participant	10人 10 people
鑑賞作品 Art works	・常設展示室の作品 Works in the permanent exhibition room ・木村忠太「丘にのぼる道」(左) Cyuta Kimura "Road Leading to a Hill"(Left) ・木村忠太「地下鉄の駅」(右) Cyuta Kimura"Underground Station"(Right)

<準備物>

- ・ワークシート
- ・バインダー
- ・筆記具
- ・会場の床に「近・中・遠」の印

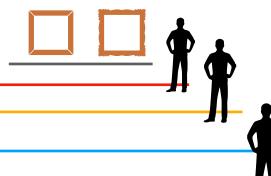
<Preparations>

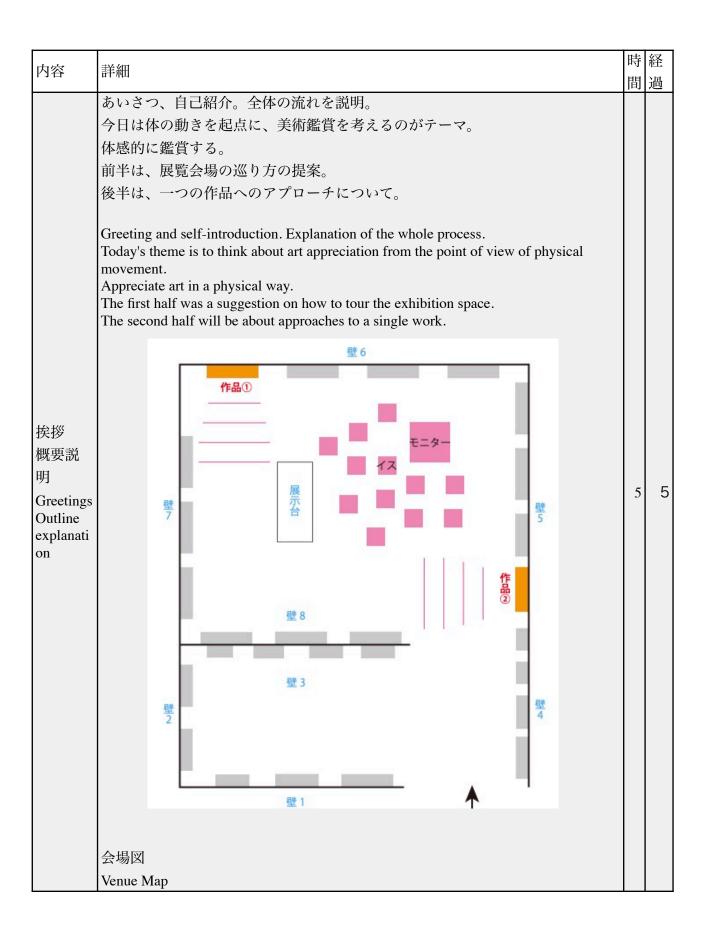
Worksheets

Binder

Writing utensils

Mark "near, middle, far" on the floor of the room.





展示室の歩き方のヒント

基本、鑑賞の仕方は自由なのだけれど、今日はあえて型にはめて、 エクササイズのように見てみることで、鑑賞の可能性を広げてみる。 前半は展示室の周り方の提案。後半は一つの作品との間合いについて。

そんなにたくさん見れない。そんなにたくさん情報を処理できない。

展覧会=バイキングみたいなもの。最初から並んでいるものを順番に食べていくと、お腹がパンクする。まずは全体に何があるか把握する。自分の食べたいものをチェック。お腹と相談して満足できるように楽しむ。

入り口から出口までざっと歩いてゆきながら、展示会場全体を確認。 後で気になった作品をじっくりみる。

(展示室はいくつあるのか、マップはあるか?) 混雑は?椅子はあるか? カフェや公園、ショップ・・気になる作品を、チェックしておく。

チェックしたものは、後でじっくり見ることにする。

=自分の集中力や体力は限られているので、今回はどの作品をよく見るのか、 狙いをつけて見てみることにする。個々であんまり体力を使わない。 美味しいモノをあとでとっておく感覚

鑑賞1

椅子の場所からスタート

Appreciat ion 1

作品と展示室をチェックしながら、自分のペース、会場の混み具合に意識しながら、3分で出口まで到達する。各自、気になる作品を2分でじっくりみる。 最初の場所に戻り、椅子に着席する。

Compare an exhibition to a buffet.

The work is the food, and the plate in your hand is your ability to process information.

It is impossible to put all the food on a plate from one end to the other.

You should first check the whole dish and then take only the amount of food you can eat on your plate.

Think of an exhibition in the same way.

It is not possible to take all the works home with you.

First, you check out the entire venue and think about which works you will choose. Take your time to look at the works you have selected.

The suggestion is that this would be a richer appreciation.

Practice

- 1: Take 3 minutes to check the works in this entire venue and decide on one work that you will watch carefully later.
- 2: Watch the selected work for two minutes.

15 20

鑑賞 2 の チャー Lecture on Appreciat ion 2	後半は、作品との距離感を色々と試すエクササイズを行う。 同じ距離からでは、同じ情報しか入ってこない。 美術館は実際の空間がある=空間的な絵のアプローチ 近:近い距離 0.5~1 m 細かい部分をよくみる。 横に回り込む 中:ほどほどの距離1~2 m 遠:遠い距離 3 m以上 鑑賞者の動きや、周りの作品との関係を見比べる の 3 つの距離で、2 分づつ鑑賞。 異なる距離で1回づつ見ること。順番は任意だが、あまり固まりすぎないよう に、お互い意識すること。 人ってくる情報、感じたことがどう変わるのかを、ワークシートに書き出す。 作品①、作品②のグループでそれぞれ違う作品を見る。 In the second half, we will practice thinking about the distance between us and the work. If you only look at the work from the same distance, there is no change in information. Physically change the distance from the work. Closer: details are visible. Turn around and look. (You may be able to smell and feel the texture.) Distant: You can see the whole work, and see the relationship with the neighboring works. You can also feel the behavior of the entire exhibition space and other viewers. Practice Watch a work of art for two minutes at a time from three different distances: near, middle, and far. Write down what you find at each distance on the worksheet. There are marks on the floor to indicate the distances, so follow them.	5	25
鑑賞 2 Appreciat ion 2	3つの距離で2分づつ作品を鑑賞し、発見したことをワークシートに書き出す。 Watch the works for two minutes each at three different distances and write down your findings on the worksheet.	8	33

共有 Share	作品が見える位置で椅子を配置し座って、お互いどんな発見があったか、 同じ絵のグループで共有する。2~3人のペア 6分 Two or three people who have seen the same painting get together. Arrange chairs in a position where they can see the work, sit down, and share what they found with each other. 6 minutes	7	40
総括 generaliz e	最初の場所に再集合する。 プログラムを総括する。 Reconvene at the first location. Wrap up the program.	5	45
自由鑑 賞 Free Appreciat ion	自由に鑑賞し、「まとめ:あなたが発見したこと、気づいたことで、 最も重要だと思ったことを整理して書き出してください」というワークを行う View the works freely, reflect on the practice, and write your impressions on the worksheet. 5 minutes	5	50
事後 After impleme ntation	作品についての資料を手渡す。メモを提出してもらう Hand out materials about your work. Ask them to submit their notes.		

<アンケートより抜粋>

- ・遠距離で見る場合に、隣り合う作品との比較をする、空間とのバランスも見るということを気づかせてくれてはっとした。今まで目の前の作品しか見てなかったので。
- ・絵との距離によって見え方が違うことを改めて感じた。
- ・見る距離は結構大事だなあと思いました。
- ・体の位置を変えることで、作品の見え方が変わる。その事を実際に体験してみて非常に楽しかったです。
- ・見る距離を変えて意識して見ることで、普段とまた違った楽しみ方ができました。
- ・展覧会に行くと、最初から順に見ていきます。ざっと見てから選んでじっくり見るやり方は考えたことはありませんでした。教えていただいたやり方で鑑賞してみたいと思いました。参考になりました。

想定していたポイントが伝わっていることがアンケートで確認できた。

ただ、前半後半の繋がりについて指摘する声もあったので、修正案として前後半を入れ替えるべきかなとも思う。 =

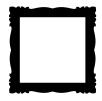
<u>まず3種の距離で1つの作品を鑑賞、ペアで共有。後半で会場全体から作品を一つ選んで、距離</u>を意識して自由鑑賞、総括。







ワークシート(A4サイズ) Worksheet (A4 size)



2分×3回の鑑賞時間。どの順番から見るか任意。

「近・中・遠」異なる距離で1回ずつ見て、以下に気づいたことをメモする。 密になりすぎないように、意識すること。

近	
中	
	•
遠	A -
	P
今回の鑑賞で、気づいたことで、重要だと思ったこと、印象的だったことなどを整理して書き出	

<アンケート>

プログラムに参加してどうでしたか。該当するものを〇で囲んでください。 (満足・特になにも感じなかった・不満足・よくわからない部分があった)

	Viewing time: 2 minutes x 3 times. You can watch them in any order.
	"Watch one at a time at different distances (near, middle, and far)
1 2	and note down what you notice below.
	Be aware that you don't want to be crowded.

Near	
	Ť
Middle	J1
	*
Far	חכ
	•
Please organize and write down what you noticed, what you thought was important, and what impressed you during this viewing.	

< Questionnaire

How did you feel after participating in the program? Please check all that apply. (satisfied, didn't feel anything in particular, unsatisfied, didn't understand some parts)